

令和6年度（2024年）
長野県看護大学大学院看護学研究科
博士後期課程（博士課程）
学 生 募 集 要 項



Nagano College of Nursing, Graduate School

長野県看護大学大学院

目 次

I	教育理念・大学院の目的	1
II	募集人員・出願資格	2
III	出願手続	4
IV	出願資格事前審査書類	7
V	選抜方法・試験科目・試験期日・試験会場	8
VI	合格発表	9
VII	入学手続	9
VIII	初年度納付（入）金	9
IX	試験会場案内図・領域別問い合わせ先一覧	10
X	博士後期課程 論文指導教員と研究内容	12

I 教育理念・大学院の目的

教育理念

学生個々人の持つ可能性が最大限に開花することを目指し、自立性、主体性を育むとともに、さまざまな生を営む人間を深く理解し、人々への配慮が自然にできる豊かな人間性と幅広い視野を養う。

これらを基盤として、看護実践に関する総合的な能力を養成し、看護の社会的機能を担い人々の健康福祉の向上に貢献する人材を育成する。さらに、看護の発展に寄与する実践者、教育者及び研究者を育成する。

大学院の目的

長野県看護大学大学院は、看護学に関する理論と実践を専門的かつ学際的に探求するとともに、看護の質の向上に貢献し得る創造性豊かな教育・研究能力と看護実践能力を持ち、専門職にふさわしい倫理観を備えた人材を育成することを目的とする。

アドミッションポリシー

1. 基礎的な研究能力を有し、人々の健康の保持・増進および生活の質の向上に関連した研究に自立して取り組む人
2. 専門分野で修得した高度な看護実践能力を国際的・学際的な視点から養い、理論的・実践的に発展させる人
3. 高度な研究能力や看護実践能力を看護実践の質の向上や人材の育成に役立てられる人

ディプロマポリシー

博士後期課程の修了の要件を満たし、次にあげる能力を有すると認められた者に博士（看護学）の学位を授与する。

1. 看護学の発展に寄与する研究を独立して行う能力
2. 国内外で学術的な交流をする能力
3. 学際的な視野に立ち、研究活動および保健医療福祉活動に貢献する能力
4. 専門性を基盤に、優れた人材を育成する教育能力

カリキュラムポリシー

博士後期課程では、看護学の発展に貢献する教育者・研究者を養成するために、カリキュラムを以下のとおり編成する。

1. 学際的視野を広げるため、どの専門領域を先行した学生であっても履修できる「共通選択科目」を置く。
2. 専門性を基盤とした教育能力を高めるために、看護学教育に関する科目を必修として置くとともに、教育能力を高めるための情報を積極的に提供する。
3. 専攻する領域の専門性を基盤として、看護学研究を自立して実施できる能力と倫理観を養うために、「特論」と「演習」の科目を置く。
4. 研究指導においては、研究計画作成の段階から複数教員による指導体制、研究計画の審査と発表会を行い、組織的な研究指導を計画的にできる体制をとる。

II 募集人員・出願資格

□ 募集人員

研究科名	課程名	専攻名	募集人員
看護学研究科	博士後期課程	看護学専攻	4名

□ 出願資格

1 一般選抜

次のいずれかに該当する者（令和6年3月31日までに該当する見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
大学を卒業し、または外国において学校教育法における16年の課程を修了した後、大学、研究所等に2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (6) 個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
※出願資格(5)、(6)により出願しようとする場合は、前もって「出願資格事前審査」により、出願資格認定の審査を受けなければならない。（7ページ「出願資格事前審査書類」を参照のこと）

2 外国人留学生特別選抜

次の各号のいずれかに該当し、日本語を母国語としない者（令和6年3月31日までに該当する見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
※ 外国人留学生特別選抜により受験する者は、日本語検定1級を有することが望ましい。
※ 出願資格(3)により出願しようとする場合は、前もって「出願資格事前審査」により、出願資格認定の審査を受けなければならない。（7ページ「出願資格事前審査書類」を参照のこと）

□ 社会人の就学に関する特別措置

大学院設置基準では、夜間その他の特定の時間または時期において授業や研究指導を行うことができる道が開かれている。社会人の就学のための道が開かれているので、希望する者は令和5年9月12日（火）までに志望する分野の教員に連絡をとり相談すること。

□ 長期履修学生制度

現に職業を有しているなど下記記載の事情により標準修業年限での履修が困難な場合に、3年間分の授業料で最長6年間学ぶことができる制度である。申請時期、申請条件、修業年限等は以下のとおりである。

1 申請時期

入学願書提出時（令和5年9月21日（木）から29日（金）まで）

志望分野の教員との事前面談の際に、長期履修の希望について十分に相談すること。

2 申請条件

以下のいずれかに該当する者

(1) 職業を有するため標準修業年限で修了することが困難な者

(2) 育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者

(3) 病気その他やむを得ない事情により、標準修業年限で修了することが困難であると研究科長が認めた者

3 修業年限

博士後期課程 4年以上6年以下

在学期間は1年を単位とし、その延長は認めない。短縮は、1回に限り認めることができる。

4 授業料

長期履修学生の授業料の年額は、通常の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じた額を、長期履修修業年限の年数で除した額とする。

5 長期履修の許可

入学試験の合格発表と同時に申請者に通知する。

6 申請様式

本学ホームページからダウンロードできます。

7 申請の問い合わせ

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地

長野県看護大学事務局 教務・学生課

T E L 0265-81-5100

Ⅲ 出願手続

□ 出願方法

Ⅱの1の(1)から(4)及びⅡの2の(1)・(2)の入学志願者、Ⅱの1の(5)・(6)及び2の(3)の入学志願者で出願資格「有」とされた者は、以下の1～3に従って出願書類等を用意、作成し、郵送すること。

なお、出願にあたっては、令和5年9月12日(火)までに志望する分野の教員に連絡をとり、面談により研究したいテーマ等を相談すること。連絡先については、11ページを参照のこと。

1 インターネットでの出願登録(出願書類A～Eの作成)

パソコンやスマートフォンなどを利用して、必ず次のとおりインターネットでの出願登録を行い、印刷すること。

① ながの電子申請サービスにアクセス

下記URLもしくは右のQRコードから、入試情報ページの出願登録リンクボタンから「ながの電子申請サービス」にアクセスする。

・本学 入試情報ホームページ

<https://www.nagano-nurs.ac.jp/admissions/>



② 必要事項を入力

「入学願書入力フォーム」に必要事項の入力すること。整理番号、パスワードは、必ずメモをして控える。

③ 出願書類等の印刷

「ながの電子申請サービス」からPDFファイル(出願書類A～E)をダウンロードし、A4サイズの白紙に片面印刷すること。

※ 詳しくは、本学ホームページに掲載する「インターネットでの出願登録の方法」を確認すること。(令和5年8月10日(木)掲載予定)

2 入学審査料の納付

ゆうちょ銀行において入学審査料 30,000 円の「普通為替証書」振出を依頼し、次の出願書類等に同封して提出すること。(※振出日は令和5年9月以降のもの)

3 出願書類等の提出

出願期間中に次ページの出願書類等を速達簡易書留またはレターパックプラスにて郵送すること。なお、出願用封筒の作成方法は、「□ 出願書類等 C 出願用封筒」を参照すること。

< 注意事項 >

- 1 インターネットでの出願登録だけでは、出願手続き完了にはならない。出願期間内に出願書類等を速達簡易書留またはレターパックプラスで郵送する必要がある。
- 2 入学審査料は、ゆうちょ銀行が振り出した「普通為替証書(30,000円)」で納付すること。なお、「普通為替証書」は出願書類等に同封すること。(コンビニ払い、クレジットカード払い、銀行振り込みでは納付できないのでご注意ください。)以上を考慮して余裕をもって手続きを行うこと。

□ 出願書類等

必要書類等		作成方法
A	入学願書	ながの電子申請サービスで出願登録後、PDFファイルをダウンロードし、A4サイズの白紙に片面印刷すること。(以下「ながの電子申請から印刷」と記載。)
B	受験票	ながの電子申請から印刷し、写真(縦4cm×横3cm)を、全面に糊付してはがれないように貼り付けること。写真は、無帽、上半身正面、出願前3ヶ月以内に単身で撮影したもので、裏面に氏名・生年月日を記入すること。スナップ写真は不可。
	写真カード	受験票に貼付した写真と同一のもの(裏面に氏名・生年月日を記入)を、全面に糊付してはがれないように貼り付けること。
C	出願用封筒	「出願用あて名シート」をながの電子申請から印刷し、封筒(角形2号(33cm×24cm))、またはレターパックプラスに貼り付けること。
D	出願書類チェックシート	「出願書類チェックシート」をながの電子申請から印刷し、必要な書類がすべて揃っているかを確認して提出すること。
E	返信用封筒	「返信用あて名シート」をながの電子申請から印刷し、長形3号封筒(12cm×23.5cm)の表面に貼り、所定の欄に344円分の郵便切手を貼って提出すること。受験票の送付用に使用する。(受信住所が国外の場合は、航空便書状料金(10g)に速達料を加えた「国際返信切手券」を添付すること)。
F ◎	履歴書	本学所定の用紙により作成すること。氏名は自署すること。 (本様式は、本学ホームページからダウンロード可能)
G ◎	志望の理由	
H ※	学位(修士)論文要旨	修士の学位を有する者は、学位論文の写し及びその要旨(本学所定の用紙2,000字以内)を提出すること。(本様式は、本学ホームページからダウンロード可能)
I ◎	業績一覧	修士の学位論文以外に研究発表等を有する者は、業績一覧(本学所定の用紙)を作成し、その中から主なもの1つを選定し、その写しを添付の上、提出すること。(本様式は、本学ホームページからダウンロード可能)
※	修士課程修了証明書等	修士課程(または博士前期課程)修了証明書または修了見込証明書 なお、本学の修士課程を修了見込の者は提出の必要はない。 ※出願資格1の(6)により出願する者は、その資格を証明する書類
※	修士課程等の成績証明書	出身の機関の長が作成し厳封したもの。 なお、大学以外の教育機関で看護教育(看護師、保健師、助産師)を受けた者は、当該校の成績証明書も提出すること。
	入学審査料	30,000円 ① 国内に居住の場合 ゆうちょ銀行が、令和5年9月以降に振り出した30,000円の『普通為替証書』に限る。ただし、証書には一切何も記入しないで、振り出されたままの状態にしておくこと。 ② 国外に居住の場合 日本銀行券30,000円を同封し、保険付扱いにて郵送すること。

注1 ◎印 出願資格事前審査で提出した者は添付の必要がない。

注2 ※印 各自の審査基準に基づいて選択すること。

出願期間

令和5年9月21日(木)から29日(金)午後5時まで(必着)

出願先

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地
長野県看護大学事務局 教務・学生課
TEL 0265-81-5100

身体に障がいのある入学志願者との事前協議

身体に障がいのある入学志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願の前にあらかじめ本学事務局まで連絡し、相談すること。

出願上の注意

- 1 必要な書類が全て揃っていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認すること。
- 2 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがある。
- 3 出願受理後には出願事項の変更は認めない。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、本学事務局教務・学生課まで連絡すること。
- 4 いったん受理した出願書類及び入学審査料は、理由のいかんを問わず返還しない。
- 5 受験票が試験日の5日前までに返送されない時は、本学事務局教務・学生課へ電話で照会すること。

IV 出願資格事前審査書類

出願資格事前審査認定の要件

- ・業績 原著 1 件以上（査読のある学術雑誌へ筆頭者として掲載されたもの）

出願資格認定書類等

出願資格 1 の (5)・(6)、2 の (3) により出願しようとする者は、必要な書類等を下記に基づいて揃えること。

資格認定に必要な書類等		作成方法
J	入学者選抜試験 出願資格認定申請書	本学所定の用紙により作成すること。氏名は自署すること。 (本様式は、本学ホームページからダウンロード可能)
F	履 歴 書	
G	志 望 の 理 由	
I	業 績 一 覧	本学所定の用紙により作成すること。氏名は自署すること。 (本様式は、本学ホームページからダウンロード可能) 出願資格事前審査認定の要件を満たす論文の写しを 1 つ提出のこと。
成 績 証 明 書		出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。
卒 業 (修 了) 証 明 書		出身学校長等が作成し、厳封したもの。

提出期間

令和 5 年 9 月 4 日 (月) から 12 日 (火) まで (必着)

送付先 出願手続の送付先と同様

結果通知

審査結果は、本人あてに通知するので、令和 5 年 9 月 19 日 (火) までに届かない場合は本学事務局教務・学生課まで連絡すること。

出願資格「有」と認定された者は、4 ページの「Ⅲ 出願手続」により出願すること。

V 選抜方法・試験科目・試験期日・試験会場

□ 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（英語、口述試験等）及び学業成績証明書によって行う。

□ 試験科目

1 一般選抜

(1) 英 語（英和辞典1冊持ち込み可、電子辞書持ち込み不可）

(2) 口述試験

- ① 入学後行う研究の「研究計画」について、発表15分及び質疑15分とする。
- ② 研究計画の発表は、研究の目的、意義、文献検討、方法、倫理的配慮について行う。
- ③ 発表資料を5部持参する。
- ④ 発表はパソコンを使用可とする。

2 外国人留学生特別選抜

(1) 英 語（辞書1冊持ち込み可、辞書の言語は問わない、電子辞書持ち込み不可）

(2) 口述試験 一般選抜に準ずる。ただし発表と質疑応答は日本語で行う。

(3) 日本語筆記試験（60分）（辞書持ち込み不可）

□ 試験日・時間割

月 日	科 目 名	時 間
令和5年10月14日(土)	英 語	10:00～11:30
	口述試験 及び 日本語筆記試験 (外国人留学生特別選抜で受験の場合のみ)	13:00～

□ 試験会場

長野県看護大学

□ 受験上の注意

- 1 受験者は、午前9時40分までに集合すること。
- 2 英語及び日本語筆記試験は、開始後、20分以内の遅刻に限り受験を認める。
口述試験は遅刻を認めない。
- 3 当日は、受験票を持参すること。
- 4 英語の試験時、机上には受験票、筆記用具、時計及び辞書（英語）以外は置かないこと。
- 5 携帯電話・スマートフォンは、試験室に入る前に電源を切っておくこと。
- 6 試験開始から終了までは試験会場から入退出はできないので、昼食は各自持参すること。
- 7 宿泊が必要な場合は、各自で確保すること。

VI 合格発表

発表日時

令和5年10月19日(木)午前10時

発表方法

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者にのみ合格通知書及び入学手続書類を送付する。また、本学ホームページにて合格者の受験番号が閲覧できる。

ホームページアドレス：<https://www.nagano-nurs.ac.jp/>

(注) 電話による照会には一切応じない。

VII 入学手続

手続期間

令和5年10月23日(月)から11月6日(月)午後5時まで(必着)

合格者には、入学手続に必要な書類等及び手続方法について別途通知する。

なお、在職のまま就学予定の者は、所属長の了承を得ておくこと。

VIII 初年度納付(入)金

入学料

282,000円

ただし、条例改正された場合は変更後の額とする。

(注) いったん納付した入学料はいかなる理由があっても返還しない。

授業料

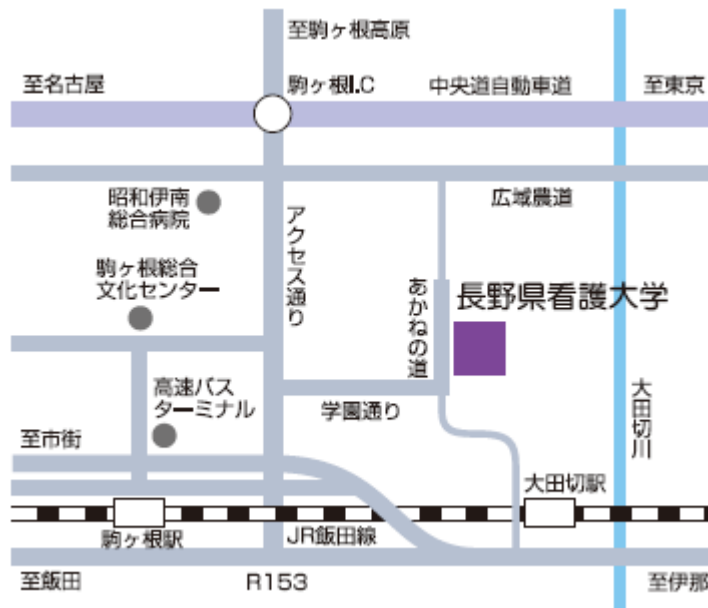
金額 年額 535,800円

ただし、条例改正された場合は変更後の額とする。

納付方法 本学が交付する納入通知書により令和6年4月末日までに納付すること。

なお、分納により納付することもできる。

IX 試験会場案内図・領域別教員連絡先



- 自動車利用
 - 中央自動車道駒ヶ根 IC から車で約 5 分
 - 高速バス利用
 - 名古屋 駒ヶ根市 BT 約 2 時間 40 分
 - 新宿 駒ヶ根 IC 約 3 時間 30 分
 - 新宿 駒ヶ根市 BT 約 3 時間 50 分
 - 大阪 駒ヶ根市 BT 約 4 時間 40 分
 - 長野 駒ヶ根 IC 約 2 時間 20 分
 - 長野道松本 駒ヶ根 IC 約 1 時間
 - JR 飯田線利用
 - 駒ヶ根駅下車徒歩約 15 分 (タクシー利用で約 3 分)
 - 大田切駅下車徒歩約 10 分
- (駒ヶ根 IC から徒歩約 40 分
駒ヶ根市 BT から徒歩約 13 分)

□ 領域別問い合わせ先一覧

領 域	教員の専門領域	教 員	電 話 番 号 メー ル ア ド レ ス
基礎看護学	基礎看護学	伊 藤 祐 紀 子	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 5 8 yukiko.i@nagano-nurs.ac.jp
	国際看護学 災害看護学	望 月 経 子	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 5 3 mochizuki@nagano-nurs.ac.jp
	看護管理学	望 月 経 子*	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 5 3 mochizuki@nagano-nurs.ac.jp
発達看護学	母性・助産看護学	古 川 亮 子	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 9 0 rfurukawa@nagano-nurs.ac.jp
	小児看護学	望 月 経 子*	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 5 3 mochizuki@nagano-nurs.ac.jp
	成人看護学	柳 原 清 子	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 7 2 kyana@nagano-nurs.ac.jp
広域看護学	老年看護学	渡 辺 み どり	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 7 4 mwatanabe@nagano-nurs.ac.jp
	精神看護学	望 月 経 子*	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 5 3 mochizuki@nagano-nurs.ac.jp
	地域・在宅看護学	安 田 貴 恵 子	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 9 2 kyasuda@nagano-nurs.ac.jp
	里山・遠隔看護学	吉 村 隆	0 2 6 5 - 8 1 - 5 1 3 5 yoshimura@nagano-nurs.ac.jp

※看護管理学分野、小児看護学分野、精神看護学分野については、望月 経子 研究科長が対応します。

X 博士後期課程 論文指導教員と研究内容

分野	論文指導教員	研究内容
基礎看護学	伊藤 祐紀子	主に患者－看護者間の相互関係、相互作用に関する研究として、患者－看護者関係における共感のプロセス、患者との相互作用に見出される看護師の身体のある様について研究を進めている。また、看護技術における行為の構造化として、血圧測定、ガウンチェンジ、リネンチェンジ、シャンプーの身体性と順序性に焦点を当て質的研究を行っている。
国際看護学 災害看護学	望月 経子	異文化の中で形成され醸成されていく看護の探求と開発途上国の看護の質の向上を目指した実践方法の構築をテーマに研究に取り組んでいる。主な内容としては、様々な文化や歴史的背景の中で形成される看護の在り方や看護の概念形成、開発途上国における看護師のコンピテンシー向上、開発途上国における看護の質改善のためのシステム構築などである。
母性・助産 看護学	古川 亮子	里帰り分娩をテーマに、分離型里帰り分娩を行った夫婦・受け入れた家族サポーターの経験、里帰り分娩中・後のビデオ会話利用の効果、自治体の里帰り分娩の夫婦・家族の支援状況について研究を行っている。また、看護学士教育（母性看護学）におけるアクティブラーニング、日本の看護教育機関・看護教員・臨床で勤務する看護職者における情報学および医療・看護情報学についての研究を行っている。
成人看護学	柳原 清子	がん終末期患者と家族への支援方略の検討、臨床（在宅含む）看護師の実践知の探究、アクティブラーニングの教育方法の開発に取り組んでいる。具体的には、がんのAYA世代患者と家族の意思決定プロセスにおける調整スキルの開発、ACP（人生会議）における「渡辺式」アセスメント/支援モデル（解決志向型モデル）を使った関係調整、ICTを使った双方向授業の試みと評価、の実践と研究を行っている。
老年看護学	渡辺 みどり	介護保険施設および病院における高齢者看護の質向上を目指した実践方法を探求し、老年看護方法の理論化に資する研究に取り組んでいる。具体的には、認知症高齢者とその家族へのケア方法、高齢者看護がより有効に機能する多職種協働の方法、複雑な病態像を呈する高齢者の身体合併症予防に関する研究を行っている。
地域・在宅 看護学	安田 貴恵子	地域社会を構成する人々を対象とした看護活動の中で、公衆衛生看護および在宅看護活動に関すること。主な内容として、健康障害の発生や進行を予防するための活動方法、在宅療養者と家族の援助方法、ケアシステムの構築方法、行政保健師・訪問看護師の現任教育などである。
里山・遠隔 看護学	吉村 隆	里山における自然環境と人間の持続可能な共存関係を維持する地域づくりのための看護実践に関する研究に取り組んでいる。主な研究内容は、里山の環境および多面的な集落機能（相互扶助ネットワーク、集落の維持、文化の伝承など）と、地域住民の健康との関連性の分析、里山を健康資源として利用するための諸条件に関する研究などである。

*教員の研究活動については、本学ホームページを参照してください。

令和6年度 長野県看護大学大学院看護学研究科博士後期課程入学者選抜試験

A	入学願書	受験番号	※
----------	-------------	------	---

フリガナ				性別	生年月日	昭和 平成		年	月	日
志願者 氏名				男 ・ 女						
志望する 領域	基礎看護学 発達看護学 広域看護学			志望する 分野						
出願資格	年		月		大学	学部	学科	卒業 卒業見込		
	年		月		大学大学院	研究科		修士課程		修了
				博士前期課程				修了見込		
国籍										
住所	〒	—	電話番号	—	—	携帯 番号	—	—		
	都道 府県									
E-mail										
緊急 連絡先 (勤務先等)	〒	—	電話 番号	—	—					
	都道 府県									

(注) ※印には、記入しないでください。

B

令和6年度 長野県看護大学大学院 看護学研究科
博士後期課程入学者選抜試験 受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
生年月日	昭和 平成 年 月 日

写真貼付欄
出願前3ヶ月以内に
撮影した写真(無帽、
上半身正面、縦4cm
×横3cm)を貼付し
てください。
(全面のりづけ)

- 1 試験日 令和5年10月14日(土)
- 2 試験開始時刻 午前10時
- 3 試験会場 長野県看護大学
- 4 注意事項
 - (1) この受験票は、試験当日必ず持参してください。
 - (2) 受付開始は午前9時からです。
 - (3) 午前9時40分までに集合してください。

領収書					領収印欄
令和5年度歳入		一般会計			
科目	08	02	07	01	
¥ 30,000 ただし、長野県看護大学 大学院入学審査料として 上記金額を正に領収しました。 長野県看護大学 出納員					

令和6年度 長野県看護大学大学院 看護学研究科
博士後期課程入学者選抜試験 写真カード

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
生年月日	昭和 平成 年 月 日

写真貼付欄
出願前3ヶ月以内に
撮影した写真(無帽、
上半身正面、縦4cm
×横3cm)を貼付し
てください。
(全面のりづけ)

(注)

- 1 写真は、全面に糊付してはがれないように貼り付けてください。
- 2 ※印には、記入しないでください。

C

出願用あて名シート

速 達

3 9 9 - 4 1 1 7

速達書留相当
額の切手を貼
付すること。

長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地

長野県看護大学

事務局 教務・学生課 行

簡易書留

2024 年 大学院入学者選抜試験 博士後期課程

志願者	住	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>
	所			
	氏名			

- (注) 1 必要事項を記入し、封筒〔角形2号(33cm×24cm)〕の表面に貼付してください。
2 速達簡易書留相当額の切手を貼付してください。
3 レターパックプラスを使用する場合は、必要事項を手書きしてください。
なお、品名には「入学願書」と記入してください。

D 出願書類チェックシート

出願に係る下記の書類等がすべて揃っているかを確認し、各々のチェック欄に○を記入してください。なお、書類等はAから順に重ねて、このチェックシートを一番上にして提出してください。

書 類 等		確認事項等	チェック
インターネット手続 (ながの電子申請サービス)		・4ページに記載の方法でインターネットによる手続きが済みましたか？	
A	入学願書	・記載内容に誤りはありませんか？	
B	受験票	・写真(縦4cm×横3cm)を、全面に糊付してはがれないように貼付してありますか？	
	写真カード	・写真(縦4cm×横3cm)を、全面に糊付してはがれないように貼付してありますか？	
E	返信用封筒	・長形3号封筒(12cm×23.5cm)の表面に「返信用あて名シート」を貼付してありますか？ ・所定の欄に344円分の郵便切手が貼付してありますか？	
F	履歴書	・氏名欄は、自署していますか？	
G	志望の理由	・氏名欄は、自署していますか？	
H	学位(修士)論文要旨	・氏名欄は、自署していますか？	
I	業績一覧	・氏名欄は、自署していますか？	
	修士課程修了証明書等	・出身の機関の長が作成したものを同封しましたか？	
	修士課程等の成績証明書	・出身の機関の長が作成したものを同封しましたか？	
	入学審査料	・ゆうちょ銀行で振り出した「普通為替証書30,000円」を同封しましたか？	
	長期履修許可願等 申請書類	※希望者のみ(募集要項3ページを参照)	

E

返信用あて名シート

344 円分の 切 手	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
都 道 郡 府 県 市	
様	
長野県看護大学 入学者選抜試験 受験票 在中	
〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1 6 9 4 長野県看護大学 教務・学生課 電話番号 0265-81-5100	

(注) 点線部分で切り取り、長形3号封筒(12cm×23.5cm)の表面に貼り、所定の欄に344円分の郵便切手を貼って提出してください。受験票の送付用に使用します。

F

履 歴 書

審査番号	※
受験番号	※

フリガナ			
氏 名			
免許取得 年 月 免許番号	看 護 師 年 月 ()	保 健 師 年 月 ()	助 産 師 年 月 ()
学 歴 (高等学校 卒業以降)	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

(注) 1 ※印には、記入しないでください。
 2 職歴欄は、職種（看護師・保健師・助産師）を記入してください。
 記入例「〇〇病院に看護師として就職」
 3 最終の職歴欄には、（現在に至る）を記入してください。

G

受験番号	※
------	---

志 望 の 理 由

フリガナ 氏 名	
-------------	--

志望する領域・分野	
【志望する動機】	

- (注) 1 氏名欄は必ず自署してください。
2 1頁以内で作成してください。
3 ※印には、記入しないでください。

I 業績一覧

審査番号	※
------	---

受験番号	※
------	---

フリガナ 氏名	
------------	--

著書・学术论文等の名称	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 (巻・号数・頁数)等の名称	著者・発表者名

- (注) 1 氏名欄は必ず自署してください。
2 主な論文の別刷り及び抄録の写しを添付してください。
3 ※印には、記入しないでください。

J

令和6年度 長野県看護大学大学院看護学研究科
博士後期課程 入学者選抜試験出願資格認定申請書

審査番号	※
受験番号	※

長野県看護大学長 様

貴大学大学院看護学研究科博士後期課程入学者選抜試験に係る出願資格認定を希望します。
つきましては、下記の出願資格について認定審査を受けたいので申請します。

1 志願者

フリガナ		性別	生年	昭和	年	月	日
氏名		男・女	月日	平成			
住所	〒	電話番号	-	携帯番号	-	-	
	都道 府県						
E-mail							

2 志望する領域等

領域	分野

3 出願資格

○業績

原著1件以上（査読のある学術雑誌へ筆頭者として掲載されたもの）

(注) ※印には、記入しないでください。

出願・受験・その他に関する問合せ先

長野県看護大学 事務局 教務・学生課

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地

TEL : 0265-81-5100

FAX : 0265-81-1256

ホームページ : <https://www.nagano-nurs.ac.jp/>

